



歓びの舞 (タンチョウ)

みちのく環境だより

環境省東北地方環境事務所 <http://tohoku.env.go.jp>

東北地域における環境問題の取組と東北地方環境事務所の活動内容を紹介しています。

地域の取組紹介

～生ゴミ資源化事業所 「シリウス」の取り組み (宮城県白石市)

宮城県白石市では、平成 15 年 4 月より生ごみをバイオ処理技術で発生させたメタンガスを利活用する施設「シリウス」が稼働しています。この「シリウス」で使用する生ごみは、市内の学校給食センターや公立病院、旅館、事業所に加えてモデル自治会約 1,300 戸から出される家庭系生ごみです。名称は公募の結果、市内小学生の案で、しろいしの「シ」、リサイクルの「リ」、イチゴがうまいの「ウ」、すてきな施設の「ス」から「シリウス」と名付けられました。

生ごみは従来焼却場で処理していましたが、地球温暖化やダイオキシン対策を勘案した結果、新エネルギー化とコンポスト化が検討されました。コンポスト化の課題としては残留油脂及び塩分、肥料としての使用量

確保の困難性が挙げられ、結果として現在の方法に至ったとのことです。

平成 21 年度は、総量で約 43 トンの生ごみが集められ、49,930 m³のバイオガスを発生させています。このガスを利用して 36,054kWh の発電を行い、電力は施設使用電力の 20%程度をまかない、発電による排熱は排熱ボイラーで温水を作り、隣接する温室と給食センターへ供給されています。温室ではイチゴを栽培し、市内の幼・保育園児、小・中学校などの環境・食農教育に活かされています。生ごみの安定供給や異物の混入防止、夏期における排熱エネ

ルギーの有効利用、維持管理費の効率化などの課題はあるものの、生ごみの減量化や新エネルギー使用や排熱利用と言った循環型社会への貢献、環境・食農教育の実践など今後施設の役割に対する期待は膨らみそうです。



生ごみのスラリートタンク



シリウス全景

環境省東北地方環境事務所

〒980-0014

仙台市青葉区本町 3-2-23
仙台第 2 合同庁舎

電話:022 (722) 2870 (代表)

FAX :022 (722) 2872

電子メール: REO-TOHOKU@env.go.jp

(リサイクル、有害廃棄物輸出入関係、地球温暖化対策、石綿健康被害等に関すること)

電子メール: TOHOKU@env.go.jp

(国立公園、エコツアーリズム、自然再生、野生生物、外来生物等に関すること)

～野鳥から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された福島県の現状 (福島県)

全国各地で高病原性鳥インフルエンザウイルスが見つかり、飼養されている鶏が殺処分されたというような報道を目にすることが多くなっています。1月に続き2月15日に野鳥からウイルスが検出された福島県は今どのような状況なのでしょう。県の活動の中から野鳥対応部局の活動について紹介します。

環境省では、1月20日から発生地周辺の半径10キロ圏内の警戒レベルを3として、福島県は、発生地を中心に周辺で毎日野鳥の監視を実施していましたが、2月16日からは新たな発生地から半径10キロ圏内を中心に、29の観察地点を追加、合計91の観察地点等で野鳥の監視を実施しています。その結果はその日のうちにとりまとめられ、ホームページで公表されます。

自然保護課や県内7ヶ所の地方振興局には、毎日のように死亡野鳥の情報があり、監視等で見つめられた死亡野鳥と合わせ、2月23日までに600羽を超える死亡野鳥に対応しています。

地方振興局では情報があれば現地に出向き、状況に応じて回収、簡易検査を実施しており、その数は100に近づいています。

簡易検査で陰性とされた検体はその後国立環境研究所に送られ遺伝子検査を受けます。

国立環境研究所では、発生地周辺から届いた検体は優先的に検査されますが、それでも結果が出るのは1週間程度かかります。遺伝子検査で陰性が確認されてやっと一安心というところでしょうか。ほとんど気の休まる日もなく連日対応に当たられている福島県の皆様には心より敬意を表します。

なお、環境省では発生地周辺の野鳥調査（糞便調査）を実施し、陰性が確認されています。また、東北地方環境事務所では福島県の野鳥監視強化に協力しています。



福島県職員による監視状況

施設紹介

～網張ビジターセンター

網張ビジターセンターは、岩手火山群の一つである犬倉山の南側山腹に位置し、約1300年前に発見されたと伝えられる名湯「網張温泉」地内にあります。

当館は十和田八幡平国立公園八幡平地区の山岳盟主、岩手山についての自然や歴史、文化について、ビジュアルな映像、パネル展示などで紹介しています。中でも岩手山頂からのパノラマ大写真、岩手山の地形模型、空からの鳥瞰ディスプレイ画面「空中トレッキング」、植物の亚克力樹脂封入標本などは来館者を感動させています。また、企画展示コーナーを地域の文芸活動の成果発表の場として提供し、写真展、スケッチ展等も定期的に更新しながら開催しています。

さらに、当館近くの「網張の森」をはじめ、岩手山、秋田駒ヶ岳、千沼ヶ原などで国立公園のすぐれた、雄大な自然とのふれあいへの誘いとしてパークボランティアの支援のもとに各種の自然観察等も2～3回/月程度行っています。



オオヤマザクラが咲く頃の網張ビジターセンター

東北地方環境事務所の業務予定(平成 23 年3月・4月)

月日	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
3.1	9:30～ 17:00	食品リサイクルの登録再生利用事業者制度の説明会等	登録再生利用事業者制度の説明、リサイクルループの優良事例紹介、再生利用施設の現場見学	イズミティ21(仙台市) ㈱ウジエクリーンサービス (登米市)	廃棄物・リサイクル対策課 (古川)
3.2	14:00～ 16:15	EPO東北 中間支援組織交流会	市民公益税制の抜本改正により、内閣府は「新しい公共支援事業」としてNPO基盤整備のための支援事業を打ちだしています。この話題を基に各県の中間支援組織の動きや情報共有等交流会を開催します。	東北環境パートナーシップオフィス会議室 オークビル5F (仙台市)	環境対策課 (白迫)
3.3	18:00～ 19:30	EPOサロン④ 「東北×Ecology～生物多様性とスローな東北文化～」	東北らしさ、東北の文化、東北の良さ。そこから東北の生物多様性と守るべき環境を考え、環境を守っていく知恵を学びます。対談の後は参加者同志の交流会を行います。	東北環境パートナーシップオフィス会議室 オークビル5F (仙台市)	環境対策課 (白迫)
3.5	8:30～ 15:00	三ツ石山スキーツアー	スキーを履いて、三ツ石山に登り四周の山々等の広大な風景を觀賞、観察する。	網張温泉スキーセンター前(雫石町)	盛岡自然保護官事務所 (田村)
3.10	9:30～ 15:00	スノーシューウォーク第3弾 ※赤沼	鳶トンネル入口から氷結した赤沼を渡り、鳶温泉まで歩き雪の造形や動物の足跡を観察します。	十和田ビジターセンター (十和田市)	十和田自然保護官事務所 (舟橋)
3.12	10:00～ 15:00	十和田湖外輪山スノーシューハイキング～二重カールデラ湖展望ツアー～	十和田湖の外輪山をスノーシューで歩き、この時期特有の十和田湖の展望を楽しみながら自然を体感する。	十和田ビジターセンター (十和田市)	十和田自然保護官事務所 (舟橋)
3.12	8:30～ 15:00	三ツ石山スキーツアー	スキーを履いて、三ツ石山に登り四周の山々等の広大な風景を觀賞、観察する。	網張温泉スキーセンター前 (雫石町)	盛岡自然保護官事務所 (田村)
3.12～ 3.21	9:30～19:00 (最終日 21日は 15:00まで)	大山上池・下池写真コンテスト及び写真展	大山上池・下池がラムサール条約湿地となつてことを記念して、上池・下池及び高館山、都沢湿地等を撮影した写真コンテスト及び写真展を開催(表彰式は3月12日(土)10:00～) 主催:鶴岡市 後援:東北地方環境事務所等	鶴岡アートフォーラム (鶴岡市)	羽黒自然保護官事務所 (坂本)
3.13	10:00～ 14:00	自然観察会	スノーシューを履いて冬の動植物たちを観察する。	大谷地周辺(八幡平ビジターセンター)	鹿角自然保護官事務所 (井手)
3.13	13:00～ 18:00	浄化槽フォーラムinみやぎ	水環境に関心のあるNPO、一般市民などの方々を対象に、「健全な水循環と浄化槽～理解を広げるために～」をテーマに講演会、参加者との意見交換会等を開催	エルパーク仙台 ギャラリーホール (仙台市)	廃棄物・リサイクル対策課 (永井)
3.14	14:00～ 16:00	第4回地域循環圏東北協議会	東北地域における地域循環圏の構築を推進するための協議会	仙台ガーデンパレス (仙台市)	廃棄物・リサイクル対策課 (田村)
3.19	8:30～ 14:30	雪上探勝会	スノーシューを履いて犬倉山から鎌倉森中腹のブナ林の様子や動植物たちを観察	網張温泉スキーセンター前 (雫石町)	盛岡自然保護官事務所 (田村)
3.21	10:00～ 13:00	自然観察会	網張の森で早春の新芽や動物の足跡等の様子を観察	網張ビジターセンター (雫石町)	盛岡自然保護官事務所 (田村)

月日	時間	業務予定内容		場所等	担当課等
3.27	8:30～ 16:30	白神山地の早春を楽しむ	藤里町水無沼周辺をカンジキやスノーシューで散策	白神山地世界遺産センター（藤里館）	藤里自然保護官事務所（小松）
4.8	9:00～ 15:00	歩くスキーを楽しもう！中級編※巨木ツアー	道路開通後の御鼻部山から大幌内牧場を通り、「日本一のブナ」にスキーで挑戦します（中級者向き）。南八甲田山の展望が楽しみです。	御鼻部山駐車場（十和田市）	十和田自然保護官事務所（舟橋）
4.20	9:00～ 12:00	奥入瀬溪流クリーンハイキング！	石ヶ戸から子の口まで散策しながら、水門開放前で水量の少ない溪流両岸のゴミを回収、清掃します。2班に分かれ昼で終了。	石ヶ戸休憩所（十和田市）	十和田自然保護官事務所（舟橋）
4.22	10:00～ 14:30	早春の網張の杜の自然観察会	網張の森で春を告げる木の芽、根開き、動物の足跡、野鳥等の自然観察	網張ビジターセンター（雫石町）	盛岡自然保護官事務所（田村）
4.23	10:00～ 12:00	自然観察会	浄土ヶ浜に咲く、春の植物の観察会	浄土ヶ浜園地内（宮古市）	宮古自然保護官事務所（深谷）
4.29	9:00～ 12:00	網張の森・親子で自然観察会、自然体験	網張の森で春を告げる植物・野鳥等の自然観察	網張ビジターセンター（雫石町）	盛岡自然保護官事務所（田村）
4.30～ 5.5	10:00～ 13:00	網張の森で春の発見ミニ観察会	網張の森で春を告げる植物・野鳥等の自然観察（期間 4./30～5/5 の毎日、行事实施日は除く、各1時間程度）	網張ビジターセンター（雫石町）	盛岡自然保護官事務所（田村）

誌上写真展



光のページェント
（西目屋自然保護官事務所 山崎 麻里）



無題
（国指定大湊草原鳥獣保護区
管理員 加賀谷幸男氏）



どこから来たの？(アカツクシガモ)
 (国指定大湊草原鳥獣保護区
 管理員 加賀谷幸男氏)



ストライプ
 (十和田自然保護官事務所
 アクティブレンジャー 種村 由貴)



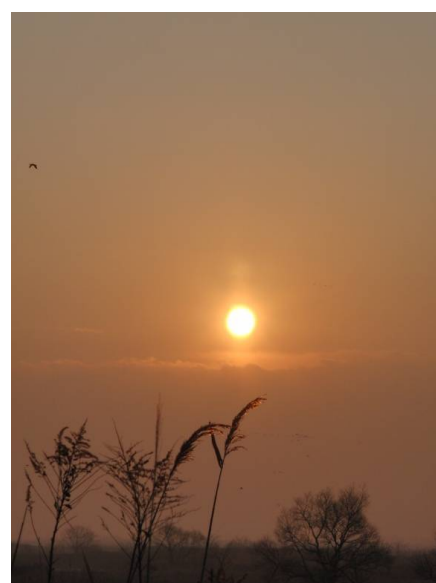
しぶき氷と御倉半島
 (十和田自然保護官事務所
 アクティブレンジャー 種村 由貴)



金色の蒲綿
 (仙台自然保護官事務所
 アクティブレンジャー 鎌田 和子)



雪のマカロン
 (西目屋自然保護官事務所 山崎 麻里)



蕪栗沼 夜明け(2月4日)
 (東北地方環境事務所 矢吹 育夫)

※当事務所以外の方からの投稿もお待ちしております。

題字横の写真：歓びの舞(タンチョウ)
 (国指定大湊草原鳥獣保護区 管理員 加賀谷幸男氏)